



令和6年11月28日(木) 岐阜県発表資料

担当課	担当係	担当者	電話番号
高校教育課	産業教育係	藤本 幸弘	内線 8655 直通 058-278-3581 FAX 058-278-2822

「第24回工業高校生ものづくりコンテスト(県大会)」を開催します

県教育委員会では県内の工業関連学科に在籍する高校生が、ものづくりの「楽しさ」「素晴らしさ」「大切さ」の認識を深め、社会的に評価される確かな「ものづくりの技術・技能」を身に付けることを目的に、以下のとおり「第24回 工業高校生ものづくりコンテスト(県大会)」を開催します。

(1) 開催日時・会場等

部 門	人数	開催日時	競技時間	会 場	
電気工事	14	12月7日(土)	10:00~11:40	建築科実習場	
旋盤作業	15	12月14日(土)	10:00~12:30		生産技術科実習場
メカトロニクス ※県独自開催	12		9:00~11:30 13:00~15:30	国際たくみアカデミー 美濃加茂市蜂屋町 上蜂屋3545-3	たくみホール
電子回路組立て	12		10:00~12:00	電話：0574-25-2423	制御工学実験室
木材加工	11		9:45~12:45		建築科実習場
デザイン ※県独自開催	32		9:30~12:30		視聴覚室 (デザインは講評のみ)
測量	18		10:45~12:15 13:15~13:40	県立可児工業高校 可児市中恵土2358-1	屋外及び教室
化学分析	8		9:30~12:00	電話：0574-62-1185	化学分析実習室

(2) 参加者

参加各学校から選抜された代表生徒(全10校計122人)

(参加校) 県立岐南工業高校、県立岐阜工業高校、県立岐阜総合学園高校、県立大垣工業高校、
県立可児工業高校、県立多治見工業高校、県立中津川工業高校、県立高山工業高校、
関市立関商工高校、岐阜第一高校

(3) その他

・取材いただける場合は、当日、会場の総合受付へお越しください。

[第24回 工業高校生ものづくりコンテスト(県大会)の概要]

- ・本コンテストは、県内で工業科目を学ぶ高校生がものづくりの技術を競い合う大会で、平成13年度から実施しています。
- ・専門高校で学習するものづくりの技術について、競技課題を設定し、その技を競い合うもので、全国大会を見据えたレベルの高い競技です。
- ・審査は外部講師により行われ、部門ごとの受賞者(最優秀賞、優秀賞、敢闘賞、奨励賞)が決定されます。なお、上位受賞校は、来年度行われる東海ブロック大会に県代表として出場します(メカトロニクス部門、デザイン部門は除く)。

第24回工業高校生ものづくりコンテスト岐阜県大会の内容

電気工事（別日程により開催）

競技会当日に渡される課題（電気工事配線図、材料リスト）と材料をもとに、電気配線を完成させる。電気工事関連法令に基づいて作品の完成度、作業手順、製作技術、安全意識、作品の精度等を競う。



12月7日（土）国際たくみアカデミー
競技時間：10:00～11:40

旋盤作業

旋盤作業において、当日支給される材料をもとに、加工計画の立案から加工までを制限時間内に行い、作品を完成させる。作業手順、加工技術、安全意識、加工精度等を競う。



競技時間：10:00～12:30

メカトロニクス

全国若年者ものづくり競技大会メカトロニクス職種の競技規定に準じ、競技用FAモデル(MPS)を使用し、次の課題で競技する。

- ① ステーション改造・プログラミング
- ② メンテナンス



競技時間：①9:00～11:30 ②13:00～15:30

電子回路組立て

電子回路組立てに関する課題（仕様書、配線図、材料リスト）をもとに、支給された材料を使って回路組立てを行う。さらに課題に沿ったプログラムを作成し、目的の動作を行うシステムを完成させる技術力を競う。



競技時間：10:00～12:00

木材加工

仕様（課題図）及び作業条件に従いながら、当日支給される材料を使って、墨付け及び加工組立てなどの大工作業を制限時間内に行い、作業手順、加工技術、安全意識、加工精度を競う。



競技時間：9:45～12:45

デザイン

作品を制作し、その作品のプレゼンテーションでアイデアやデザインアプローチ、作品の完成度等を発表する。また、生徒交流会をとおしてワークショップ形式によるものづくり体験を実施する。



競技時間：9:30～12:30（プレゼンテーション）

測量【会場：可児工業高校】

3名1チームで測量作業において、指定される測点の測量作業（トータルステーションによる五角形の閉合トラバース測量）を行い、測量（外業①）と計算作業（内業②）の作業の早さ、正確さ、精度を競う。



競技時間：①10:45～12:15 ②13:15～13:40

化学分析【会場：可児工業高校】

当日準備される器具・試薬を使い、試料水中のCa及びMgの定量をキレート滴定法により測定し、試料水の各硬度を求め、片付け・レポート作成を行う。薬品器具の使用、実験の方法、結果整理・完成度を競う。



競技時間：9:30～12:00

「旋盤部門」「電気工事部門」「電子回路組立て部門」「木材加工部門」「測量部門」「化学分析部門」の上位入賞校は、来年度実施される東海ブロック大会（東海地区予選）へ出場する。